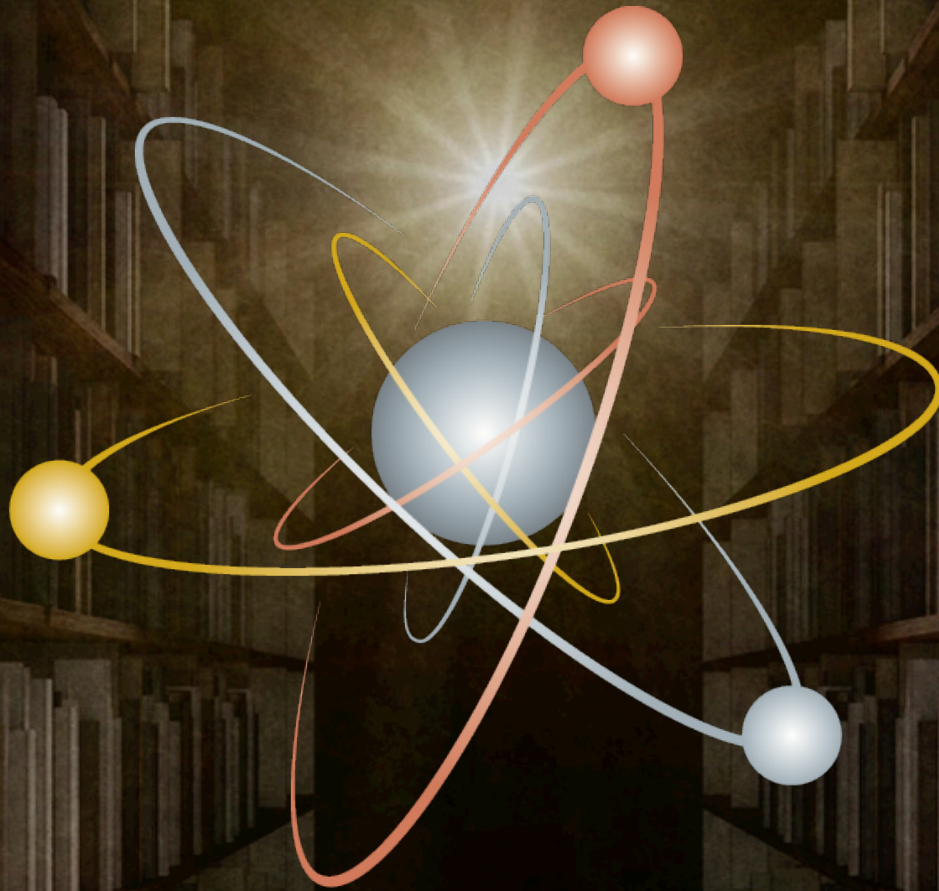


脳力覚醒メソッド
芯観実践講座

天才性プロファイリング
特別ワークシート



脳力覚醒メソッド
芯観実践講座

成功人格のステートを見つける
ワークシート



**成功人格に
なるためには？**

成功人格、失敗人格含め、各人格は、それぞれ独自の「心身状態(ステート)」を持っている。心身状態(ステート)が切り替われば、人格も切り替わります。つまり、**一度成功人格のステートを見つけてしまえば、私たちはいつでも成功人格に戻ることができるのです。**

ステートとは、呼吸の深さ、姿勢、視線、表情、声、気持ち、感情、内臓感覚、重心など「心と身体の状態」のこと。

例) 胸の高さでゆっくりと呼吸をしながら、背筋をまっすぐに伸び、視線は遠くを見ている。身体の重心は、おへそより10センチ下にあり、足の裏が、地面に吸いついているような感覚。

つまり、人間は、骨格筋(自分の意志で動かせる筋肉である随意筋)の動きと、感情が密接につながっているのです。



**さあ、ここから
ステートを明らかにしていきましょう！**

● どのような重心になっているか？

→ 重心とは身体に対して、私たちの意識が向く箇所です。成功の辞書で見つけた言葉を口にするとき、身体のどこに意識が向いているかを考えてみてください。

例：おへその10センチしたなど。

● どのような姿勢をしているのだろうか？

→ 成功の辞書で見つけた言葉を口にするとき、自然とどんな姿勢をとっているかを考えてみてください。

例：足を肩幅に開き、胸を少しそらしているなど。

● どのような視線になっているか？

→ 成功の辞書で見つけた言葉を口にするとき、自然とどんな姿勢をとっているかを考えてみてください。

例：右斜めうえ10センチくらいのところを見ているなど

● 成功人格の自分を象徴するグッズはどれが一番ピッタリするだろうか？

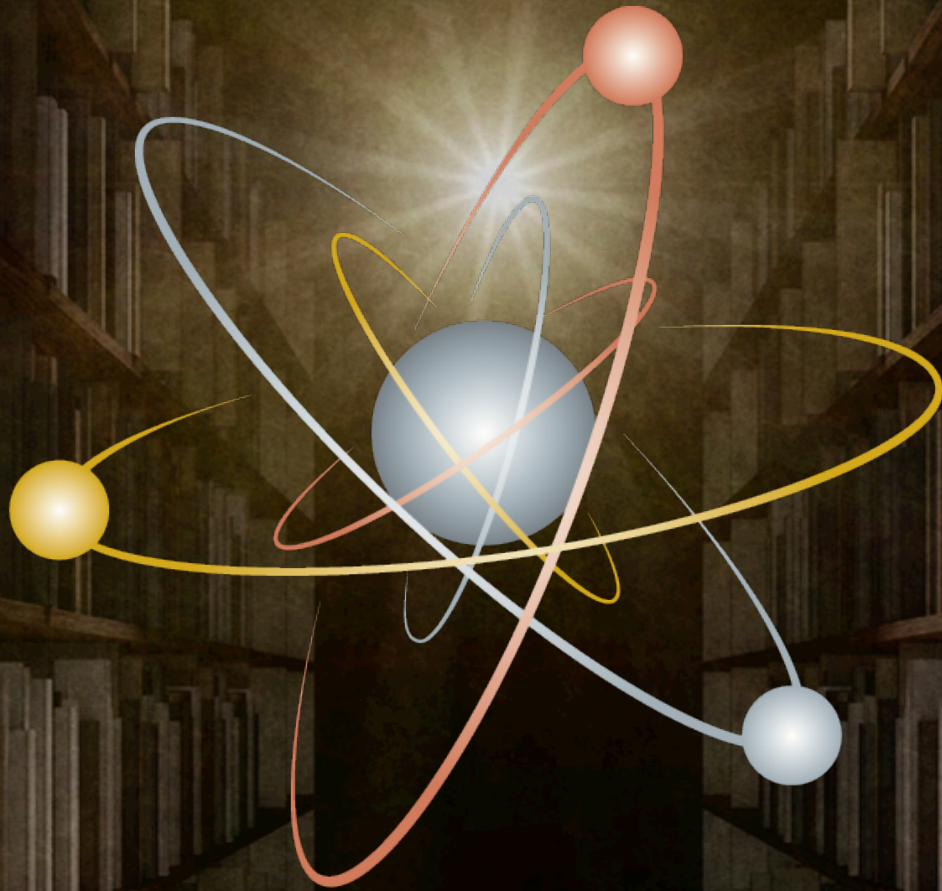
→ どんなグッズがあると、成功の辞書で見つけた言葉がイメージされるか考えてみてください。

例：青いもの、赤いもの、本、子供の写真など

● 気持ちや感情を表す言葉は、どれが一番ピッタリするのだろうか？

→ 成功の辞書で見つけた言葉を口にするとき、自然とどんな姿勢をとっているかを考えてみてください。

例：勇気、友情、家族、平和、達成など



脳力覚醒メソッド
芯観実践講座

失敗人格の連鎖を書き出す
ワークシート



**失敗人格に
陥らないためには？**

講義でもお伝えした通り、**失敗人格は1人につき40～60以上あります。**

一つの失敗人格が発動する(騒ぎ出す)と、別の特定の失敗人格が顔を出すなど、ネガティブな現象を起こす失敗人格が相互作用を引き起こします。これを、失敗人格の連鎖と読んでいます。

例；

1パートナーが、自分の話を聞き流したことに対して怒る人格が出現する。

↓

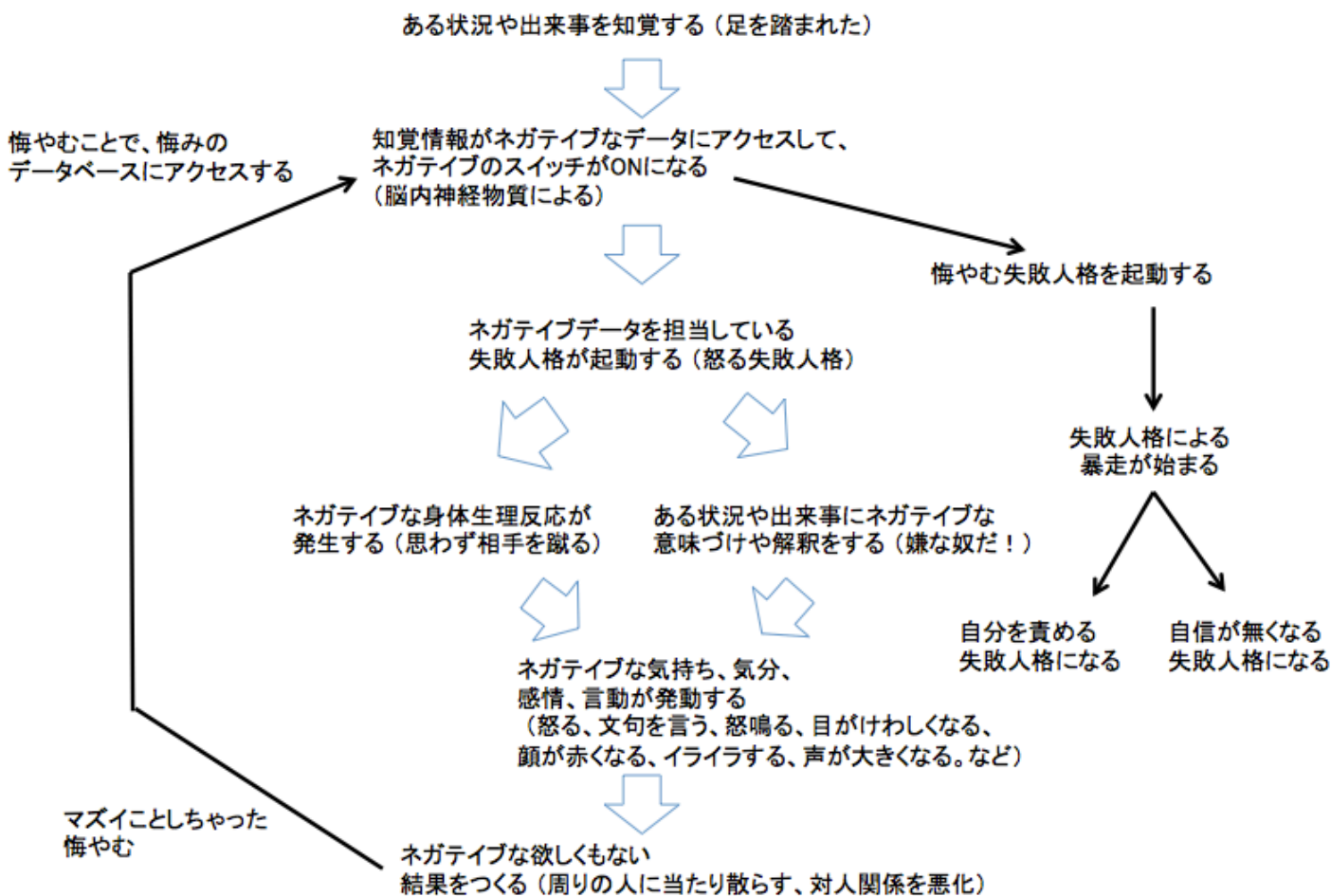
2「いつもいつも、私をないがしろにして。もっと構ってよ!」と構って欲しい人格に変わる。

↓

3「ちょっと、何で構ってくれないの！ブツわよ。」と暴力的な人格が現れる。

連鎖のパターンを理解していれば、次々に連鎖していく前に、食い止めることができます。このPDFでは、それを明らかにしていきます。

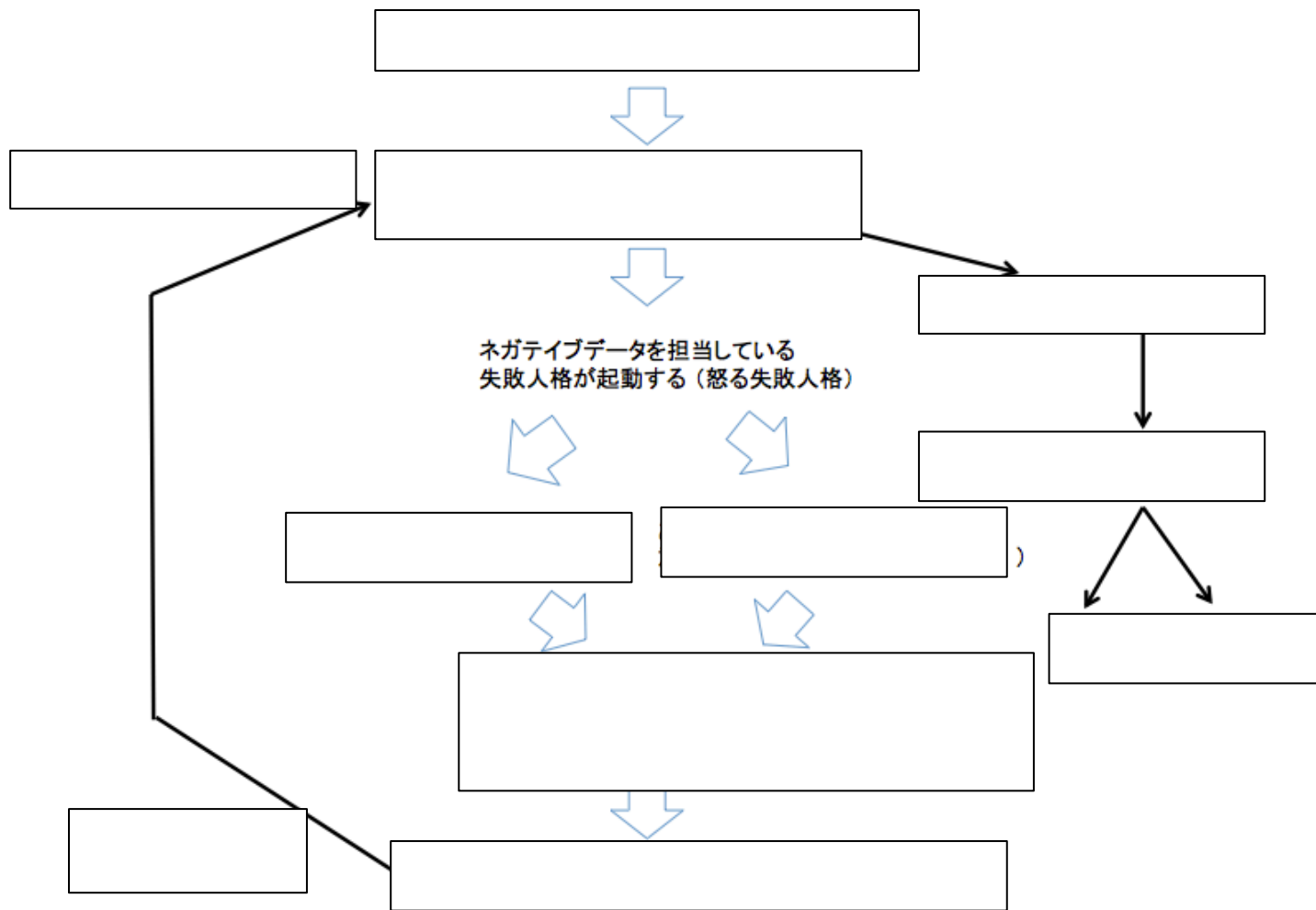
失敗人格連鎖の事例

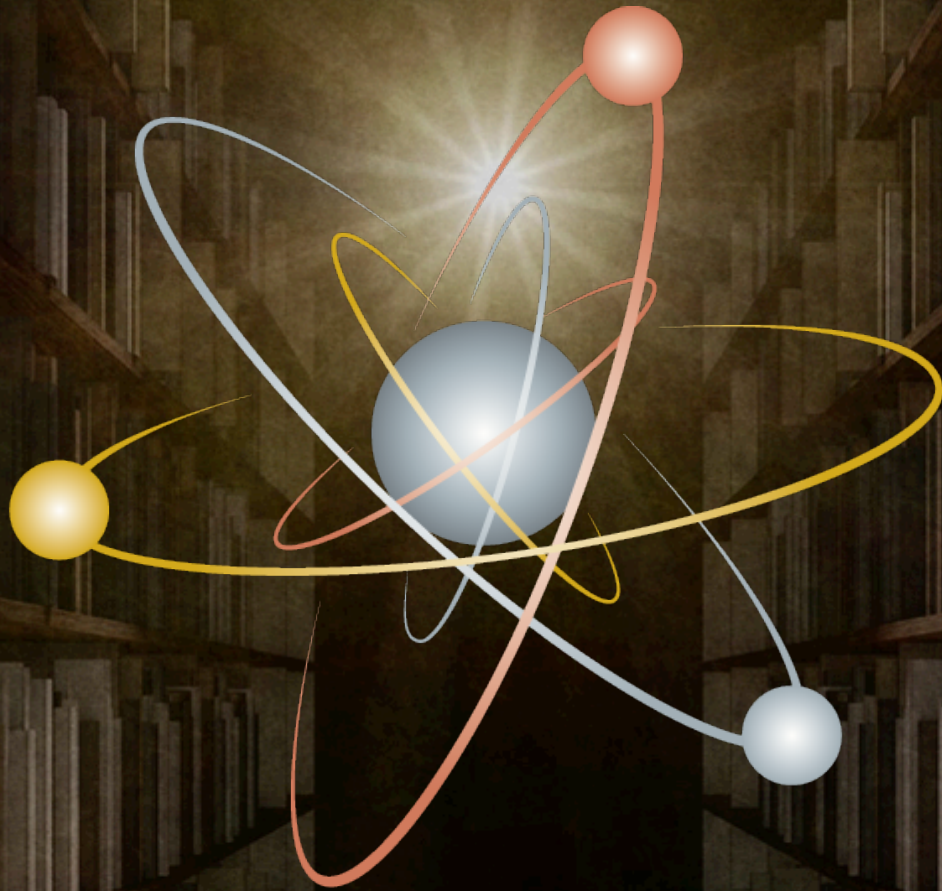


この事例を元に、次のページに
失敗人格の連鎖を書き出してみてください！

※実際の芯観プログラムやセミナーでは、この書き出しをより詳細なステップでおこなっていきます。今回は実践講座ということで、エッセンシャル版を体験していただきましたら幸いです。

失敗人格連鎖を書き出す





脳力覚醒メソッド
芯観実践講座

個人史から天才性を見つけだす
ワークシート



個人史とは？



このワークシートでは、「個人史」の5つのカテゴリーにもとづいて、あなたの天才性をプロファイリングしていきます。

個人史と聞いて、「なんだ、単なる自己分析か」「過去を探るワークならこれまで何度もうやったよ」と思った人がいるかもしれません。そう思った方に質問です。

あなたは、「過去を深っていく」ことでどんなことが得られるのか、そこまで考えて過去を探ったことはありますか？
.....おそらくほとんどいないのではないのでしょうか？

多くの自己分析、もしくは過去を探るワークは、そこまで明確な目標や指標もなく、なんとなく過去を探っていきます。そのため、探った結果も曖昧で、かつ得られるものもあまり具体的なものにならないのです。




対して、この「個人史」のプロファイリングでは、5つのカテゴリーにわけて具体的に過去を探っていきます。

加えて、これが非常に重要なことなのですが、それぞれのカテゴリーには探ることで得られる明確なメリットが存在しているのです。

例えば、「生育史」を調べていくことで、その人の「人柄の天才性」「信念の天才性」などが明らかになります。例えば、雰囲気良くて、自然と人から好かれるような人がいますよね。これは、雰囲気がいいという「人柄の天才性」を持っているということです。

このような天才性は「生育史」を探ることで、発見することができます。どうように、「教育史」「学び史」「職業史」「業績史」という5つのカテゴリーすべてに、それぞれのカテゴリーから得られるものが具体的に存在しているのです。



5つの個人史から得られる天才性には、「文章が得意」「営業が得意」といったすぐにビジネスにつながるスキル＝アプリケーションとしての天才性もあれば、「人との調整が得意」「いるだけでいやされる」といったその人の特性＝OSの天才性も存在します。

一般的に天才性というと、アプリケーションの方に目が向きがちですが、実は引き寄せや招待状を受け取るためには、このOSの天才性を自覚し、磨き上げるのが一番早いのです。

天才性を最大限発揮するとき、私たちは初めて自分らしく、魅力的な人物として人の目に映ります。そのため、奇跡でもなんでもなく、当たり前のように引き寄せが起きるのです。

従来の自己分析

- ・ カテゴリーがない
 - ・ 目的がない
- ・ 得られるものが不明



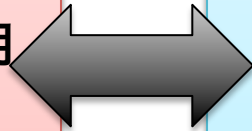
天才性が見つからず
活用できない……

個人史によるプロフィール

- ・ カテゴリーがある
- ・ OSとアプリケーションどっちもカバー
- ・ 得られるものが明確



天才性が見つかり
活用できる！

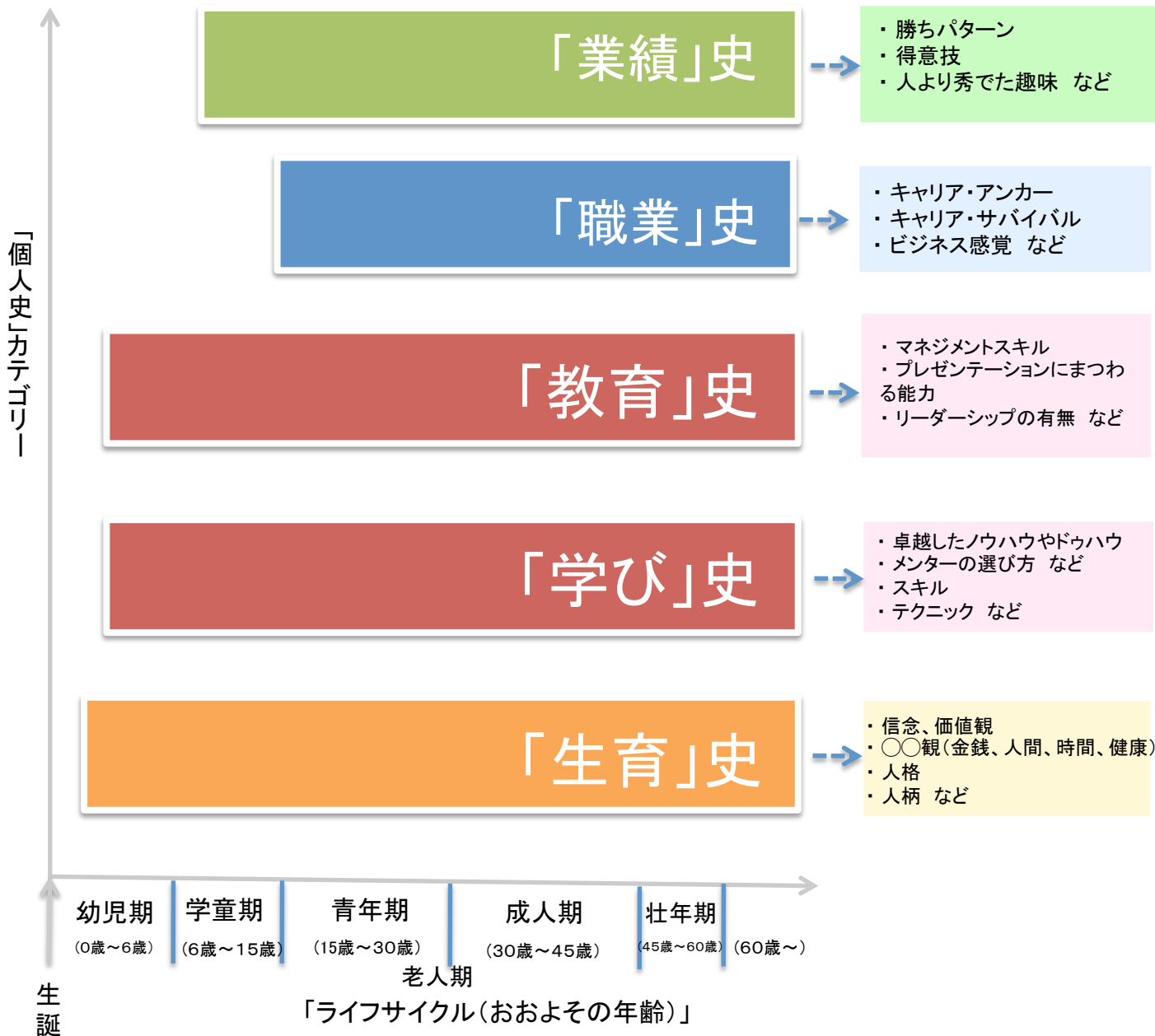


あなたの個人史には、経験・体験を通して完成されたシナプス回路＝再現性のあるプログラミングされた天才性が眠っています。ただ現時点ではの天才性が見つかっておらず、また活用できていないだけなのです。

今回は、**企業コンサルや3ヶ月間のプログラムで提供している内容の一部をご紹介します**。ぜひ、このワークを実践して、自分の天才性を見つけ出し、活用してみてくださいね！



個人史カテゴリーと 得られるもの



各カテゴリーから得られるものを理解して、
個人史を探っていきましょう！

① 生育史・生活史

本人の土台となる天才性に最も影響を与えているカテゴリである。なかでも、幼児期の親子関係は、本人の基本的な天才性にとっても大きな影響を及ぼす。

また、生活史においては、特にどのような生活を送っていたのかを紐解くことで、人間観や金銭観、対人関係などにおける天才性を明らかにすることができる。

【明らかにできる天才性の例】

信念・価値観、〇〇観(金銭、人間、時間、健康)、生き方、生き様、ルール、良識、在り方、つながり、関係性、姿勢、態度、好きなこと・もの、嫌いなこと・もの、好きな人、嫌いな人

② 学び史

義務教育や大学などの学校教育に限らず、職場やプライベートなどのあらゆる場面で本人が学んできた知識や知恵の歴史が該当する。

【明らかにできる天才性の例】

学び方、五感覚の使い方、知識、技術、スキル、ことば(語彙)、ノウハウ、ドウハウ、経験・体験知、行動パターン、行動様式、自己表現のパターン、対人関係のパターン

③ 教育史

「学び史」とは対照的に、部下や後輩、同僚に対して教育や指導をしてきた歴史が該当する。

学校の部活動で主将やリーダーを務めてチームをマネジメントしていたという体験も教育史にあたる。

【明らかにできる天才性の例】

教え方、マネジメント、支援の仕方、リーダーシップ、コーチング、指導、育成の仕方

④ 職業史

学生時代のアルバイトも含めて、何かしらの職業に携わった歴史が該当する。

この職業史をしっかりと振り返ることで、仕事で拠り所になっている信念や考え方、その拠り所をどう外部環境のニーズとマッチさせていくべきなのかを明らかにできる。

【明らかにできる天才性の例】

働き方、キャリアの軸、環境の変化への対応、稼ぎ方・儲け方、ビジネス感覚など

⑤ 業績史

ここで言う業績や成果とは、仕事をしているときだけのことを指すのではなく、学業で達成した業績や成果なども含む。学校の授業で表彰された、部活動の県大会で優勝した経験があるといったことなども派な業績史の一つになる。もちろん、営業成績で1位を達成した、社長賞を獲得したなども業績史にあたる。

【明らかにできる天才性の例】

得意なこと、特技、自信のあること、自己効力感

上記の内容を参考に、以下のステップで自分の個人史から想定される天才性を明らかにしてみてください。

**STEP1: 5つのカテゴリーに従って、
自分自身の経験・体験を記載する**

**STEP2: その経験・体験から考えられる
天才性を書き出す。**

参考に、小沼さんの個人史プロファイリングの事例も次ページに参考として掲載しております。ぜひ、参考にしながら自分自身の天才性を仮設定してみてくださいね！

個人史プロファイリング小沼さん事例

カテゴリー	体験や経験	個人史から推測される天才性
生育史 生活史	<ul style="list-style-type: none"> ①常に母親から、「相手の立場になって考えなさい」と教えを受けていた。 ②物心ついた時から両親が自営業をしていたため、サラリーマンという概念がなかった。 ③幼い頃から近所の大人と積極的に交流をしていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ①相手が何を求めているかがすぐにわかる ②起業することや新しいチャレンジをすることに対しての恐れがない ③関係性を構築するツボが把握できる
学び史	<ul style="list-style-type: none"> ①大学生時代に経営学者のピーター・ドラッカーの著書を読んで、「30歳までに経営者になる！」と決めた。 ②新卒で入社した会社の社長から、「自分の人生の代表取締役社長は自分自身である」と教えを受けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ①常に挑戦する姿勢を持っている ②身の回りに起こった出来事を、自分ごととして捉えることができる
教育史	<ul style="list-style-type: none"> ①小学生の頃から複数の部活動でキャプテンを務め、チームマネジメントに携わっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ①人を教えて育てることの喜びを知っている ②チームのパフォーマンスを最大化できる
職業史	<ul style="list-style-type: none"> ①起業で失敗した時、「自分にできないことを素直に受け入れる大切さ」を実感した。 ②チームで仕事をする中で、自分の器以上に事業が発展することを実感した。 	<ul style="list-style-type: none"> ①素直に学ぶ姿勢が身に付いている ①自分一人でも何もかもやろうとしない ②プロフェッショナルの力を集結して、大きな事業に成長・発展させることができる
業績史	<ul style="list-style-type: none"> ①初めて100万円を売り上げた時、「例え商品がなくても、セールス力があれば一生困らない」と実感した。 ②大学2年生のときにTOEICスコアで915を取得し、目標達成の喜びと戦略の大切さを実感した。 	<ul style="list-style-type: none"> ①相手の状況に合わせてセールス方法を柔軟に変えることができる ②自分が立てた目標を実現させる術を修得している

個人史プロファイリングワークシート

カテゴリー	体験や経験	個人史から推測される 天才性
生育史 生活史		
学び史		
教育史		
職業史		
業績史		